



背景

コミュニケーションやオフィス、都市などの至る所に多目的かつスケーラブルなAIが存在し人々の生活を豊かにするAI-anywhereの実現には、マルチモーダルの多様なメディアデータを活用し、さまざまな環境に適応してサービス提供可能なAI技術が求められます。

成果の概要

MediaGnosisは自然言語・音声音響・画像映像処理などのさまざまなAI機能を人間のように統合的に扱うことができます。本展示ではLLMを活用したアプリケーション例によって、AI-anywhereに向けていろいろな場面で価値を生み出せることをお見せします。

次世代メディア処理AI: MediaGnosis



技術のポイント

- 上司と部下の1on1の映像・音声をマルチモーダルに処理することで、ハラスメントを検知し業務満足度を向上
- 会話をマルチモーダルに処理して、魅力を活かしたニックネームを生成
- カメラの映像や音声をマルチモーダルに処理することで、その場の状況を把握、回答

この研究がもたらす未来

多目的かつスケーラブルなAIが世の中の至る所に存在するAI-anywhereを実現することで、人々の生活を豊かにします。

出展企業

日本電信電話株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com